

# 中国経済経営学会

## 2025年度全国大会プログラム

### 大会概要

開催日：2025年12月13日（土）、12月14日（日）

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス 大内山校舎

住所：〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

主催：中国経済経営学会

実行委員会：

馬欣欣(法政大学・委員長)、王威(法政大学)、小松翔(アジア成長研究所)

プログラム委員会：

劉徳強(京都大学・委員長)、中川涼司(立命館大学・共通論題担当)、馬欣欣(法政大学)、藤井大輔(大阪経済大学)、三竝康平(帝京大学)

連絡先：E-mail: [jacem202512@gmail.com](mailto:jacem202512@gmail.com)

学会参加費：会員：無料； 非会員：1000 円；懇親会費：5000 円

開催方式：対面・Zoom 配信(非会員は対面のみ)

出欠フォーム：<https://forms.gle/eN7JZ5LVpuJcknvp6>(締切：11月28日(金))

**オンライン：共通論題、特別セッション、分科会のみ(参加者：会員のみ)**

**ミーティング ID: 245 089 3223; パスコード: 1940298**

### スケジュール

○12月13日（土）

10:00～12:00 理事会（6階・Y603 教室）

12:00～ 受付開始（6階）

13:00～16:30 共通論題（6階・Y606 教室）

16:40～17:40 会員総会（6階・Y606 教室）

18:00～19:30 懇親会

○12月14日（日）

8:30～ 受付開始（6階）

9:00～11:30 分科会1・自由論題1・2（Y606, Y603, Y403 教室）

11:30-12:00 ランチタイム（Y606 教室）

12:00～13:20 特別セッション（Y606 教室）

13:30～16:50 分科会2・自由論題3・4（Y606, Y603, Y403 教室）

12月13日（土） 共通論題

## 「中国の人口動態と社会保障：実態、問題点と対策」

第1部：共通論題 13：00～15：00 （6階・Y606 教室）

司 会： 中川涼司（立命館大学）

パネリスト： 厳善平（同志社大学）

「中国都市部における中高年の就業選択とその決定要因一定年制度のさらなる改革に向けて―」

澤田ゆかり（東京外国語大学）

「DX 下の非正規労働者の生活保障：ギグ・ワーカーの社会保険と権利保障」

馬欣欣（法政大学）

「中国における社会保障制度の改革とその国民厚生への影響」

15：00～15：10 休憩

第2部：パネル討論と質疑応答 15：10～16：30

コメント：李蓮花（東京経済大学）

リプライと討論

16：30～16：40 休憩

## 会員総会・懇親会

会員総会 16：40～17：40 （6階・Y606 教室）

懇 親 会 18：00～19：30

場所： 中国料理・上海ブギ市ヶ谷店

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-17 市ヶ谷杉喜ビル 1・2F

※懇親会費：5000 円/人

※懇親会会場へのアクセスは P.7 の情報もあわせてご参照ください。

12月14日（日） 分科会・自由論題報告

午前 9：00～11：30 分科会1・自由論題1・2

分科会1：中国金融の対外開放はどこまで進んだのか？ （6階・Y606 教室） 9：00～11：30

司会: 曾根康雄(日本大学)

報告1: 露口洋介(帝京大学)

「人民元の為替レートの動向と人民元の国際化の行方」

報告2: 横尾 明彦(アジア経済研究者)

「アジア各国・地域の中央銀行から見た中国の金融通貨政策」

報告3: 岡寄 久実子(キャノングローバル戦略研究所)

「中国の資本市場対外開放の重点: 銀行市場との比較を踏まえた一考察」

討論者: 柴田聡(金融庁)・曾根康雄(日本大学)・神宮健(野村総合研究所)

### 自由論題1: マクロ経済 9:00～11:30 (6 階・Y603 教室)

座長: 藤井大輔(大阪経済大学)

報告1: 田文軒(神戸大学) (9:00～9:50)

「地域の産業構造変化が経済成長に与える影響に関する数量的研究」

討論者: 許僕塵(立命館大学)

報告2: 岡本信広(大東文化大学) (9:50～10:40)

「中国の人口転換と経済成長のダイナミクスー先行研究の整理から」

討論者: 中兼和津次(東京大学)

報告3: 高橋五郎(愛知大学) (10:40～11:30)

「SSFSSR 法による中国食料自給率の計測結果と要因」

討論者: 宝剣久俊(関西学院大学)

### 自由論題2: 家計行動 9:00～11:30 (4 階・Y403 教室)

座長: 戴二彪(アジア成長研究所)

報告1: 小松翔(アジア成長研究所) (9:00～9:50)

「The effect of ICT usage on quality of life for women in China」

討論者: 唐成(中央大学)

報告2: 郭訳臨(中央大学) (9:50～10:40)

「既婚女性の労働参加が家計貯蓄率に与える影響: 日本と中国の比較分析」

討論者: 羅歆鎮(東京経済大学)

報告3: 劉 洋(RIETI) (10:40～11:30)

「なぜ中国人は持ち家率が高いか: 経済環境と文化を識別した分析」

討論者: 戴二彪(アジア成長研究所)

### 特別セッション 12:00～13:20 (6 階・Y606 教室)

司 会: 内藤二郎(大東文化大学)

講演者: 森井一成(経済産業研究所コンサルティングフェロー)

タイトル: 「中国の産業発展とその国際政治経済への影響」

休憩:13:20～13:30

## 午後 13:30～17:00 分科会2・自由論題3・4

### 分科会2: 中国国有企業改革の現状と評価: 混合所有制改革を中心に(6 階・Y606 教室) 13:30～16:10

司会: 中兼和津次(東洋文庫)

報告1: 甲斐成章(関西大学)

「国有企業改革はなにを変えたか・なにを守ったか ―政策方針を中心に―」

報告2: 関志雄(野村資本市場研究所)

「中国における国進民退の新形態: 非所有型支配の構造」

報告3: 三竝康平(帝京大学)

「中国国有・非国有 2 部門の分解分析」

討論者: 岡本信広(大東文化大学)・劉徳強(京都大学)

### 自由論題3:企業行動 13:30～17:00 (6 階・Y603 教室)

座長: 村上直樹(日本大学)

報告1: 日置史郎(東北大学)(13:30～14:20)

「中国科創板上場企業の対外直接投資の説明要因について」

討論者: 姜紅祥(京都女子大学)

報告2: 吉野功一(帝塚山大学)(14:20～15:10)

「なぜ中国では信用の誤配分が起こるのか? ―金融摩擦の実証分析―」

討論者: 張紅咏(RIETI)

休憩: 15:10-15:20

報告3: 董 航(環太平洋大学)(15:20～16:10)

「家族企業の DX を支える世代間協働メカニズムに対する一考察: 立白グループ(Liby Group)を例に」

討論者: 國本康寿(梅光学院大学)

報告4: 石躍君(明治大学)(16:10～17:00)

「中国中小企業の非公式的人事労務管理——事例研究からの考察」

討論者: 苑志佳(立正大学)

### 自由論題4:産業経済 13:30～17:00 (4 階・Y403 教室)

座長: 大島一二(桃山学院大学)

報告1: 堀井伸浩(九州大学)(13:30～14:20)

「中国の脱石炭政策の転換の背景－石炭火力は座礁資産化するのか？」

討論者:大塚健司(アジア経済研究所)

報告2:銀 迪(同志社大学)(14:20～15:10)

「中国鉄鋼業における国有・民営企業の並存と競争」

討論者:登り山和希(東大阪大学)

休憩：15:10-15:20

報告3:伊藤道大(東日本国際大学)(15:20～16:10)

「2025 年は自動車産業の分岐点－新エネルギー車開発に邁進する中国企業の進化：  
(2010 年と 2025 年の北京&上海モーターショーの比較研究)」

討論者:木村 公一郎(アジア経済研究所)

報告4:王 清(天津財経大学珠江学院)(16:10～17:00)

「中国における『農村振興パートナー』制度の展開と課題－山東省泗水県を事例として－」

討論者:大島一二(桃山学院大学)

## ●実行委員会からのお願いとお知らせ

(1) 大会への出欠確認フォーム、および Zoom 視聴の URL 等につきましては、学会事務局からのメールにてお知らせします。

(2) 昼食について主催者側では、特に用意いたしません。本学周辺にはコンビニエンス（およびレストランはいくつかあります。12月13日（土曜日）学内食堂（フォレストガーデン[ボアソナード・タワー地下1階]、カフェテリア つどひ[富士見ゲート棟3階]）、大学生協が営業します。12月14日は日曜日であるため、大学食堂が利用できず、各自でお昼をご用意ください。

(3) 参加費および懇親会費は受付でお支払いください。

(4) キャンパス内 Network wifi のご利用について：各自の eduroam アカウントをご使用くださいますよう、お願いいたします。

(5) 懇親会費（会員 5,000 円）および非会員の参加費（1,000 円）をお支払いの際は、できる限りおつりが発生しないようご協力をお願いいたします。

(6) 受付手続きが完了しましたら、名札タグをお渡しいたします。名刺をお持ちの方は名札タグに名刺をお入れください。名刺をお持ちでない方は、その場で用意しているカードにお名前をマジックでご記入のうえ、名札タグにお入れください。名札タグは見えるように首から下げてご着用ください。

## ●交通アクセス：



最寄りの JR/地下鉄の駅は「市ヶ谷駅」です。

## ■法政大学市ヶ谷キャンパス略図



## ■法政大学市ヶ谷キャンパス詳細図

<https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/gaiyo/map/>

## ■懇親会場

上海ブギ市ヶ谷店

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-17 市ヶ谷杉喜ビル 1・2F

J R 総武線 市ヶ谷駅徒歩 3 分

地下鉄 市ヶ谷駅 A3 番出口 徒歩 1 分

<https://tabelog.com/tokyo/A1309/A130904/13131166/dtlmap/>

## 託児補助金の支給について

全国大会・研究集会に参加するため託児サービスを利用した会員に対し、下記の要領で費用の一部を託児補助金として支給します。

### 【対象となるお子さん】

- ・会員本人のお子さん(未就学児)に限ります。
- ・託児サービスの依頼は、申請者をご自身で行ってください。
- ・補助金額(上限)は、1回の学会参加(1～2日)につき 7,000 円です。

### 【申請方法】

(1) 大会 HP から「託児補助金申請書」(書式1)をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大会 1 週間前(12 月 5 日(金))までに書式1をメール添付ファイルで(大会実行委員会 [jacem202512@gmail.com](mailto:jacem202512@gmail.com))宛にお申し込みください(期限厳守。メールの件名を「託児サービス利用の事前届」としてください)。折り返し、申請受付のメールを返送します。

(2) 学会当日、実行委員会(受付)で出席を確認します。

(3) 学会終了後 2 週間以内に「託児補助金申請書」(書式1)、「託児施設利用証明書」(書式 2)および「託児補助金振り込み依頼書」(書式 3)に必要事項を記入のうえ、下記財務担当宛にメール添付でお送りください。

財務担当:岡嵯(アドレスは申請受付後にお知らせします)

(4) 書式 1～3 が財務担当に届きましたら、ご指定の振込先へ補助金を振り込みます。なお、振り込みをもって領収書に代えさせていただきます。

\*個人情報については、学会が責任をもって厳重に取り扱います。

\*原則先着順に受け付けますが、学会予算によっては補助できないことがあります。その場合には、登壇者を優先いたします。

\*ご所属の大学、研究所等に同様の制度がある場合は、そちらをご利用ください。